

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和8年 4月 1日

所在地 山梨県甲斐市富竹新田1941

企業名 トヨタカローラ山梨株式会社

代表者 代表取締役社長 茂木 喜嗣

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の基本方針の中に「環境保全に努め、地域社会・地球環境との調和ある成長を目指します。」とあるように、社員一同で取組み、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和5年4月1日	
✓環境 ✓社会 □経済	カーボンニュートラル達成に向け、環境にやさしい内容で構成した定期点検を行う。	2030年にも継続して行っている。	点検内容で使用している商品の見直しを行った。 指標の現状値：継続中	(進捗率) 50%
□環境 ✓社会 ✓経済	女性社員の比率を増やすし、多様な働き方を推進する	2022年現在10.8%となっているのを、2030年には20%にする。	産休・育休制度の整備と利用促進を行った。 指標の現状値：16%	(進捗率) 24%
□環境 ✓社会 ✓経済	有給休暇の取得日数の向上	2022年現在、平均取得日数7日/年となっているのを、2030年には平均取得日数15日/年とする。	会社として重要性を周知し、取得しやすい環境を整備した。 指標の現状値：9日/年	(進捗率) 25%

2030年の目指す姿

SDGs 達成に向け社員一同で取組みを行っており、結果として地域経済・社会の安定と発展に貢献している。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重

点的な取組」を記載してください。

- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。